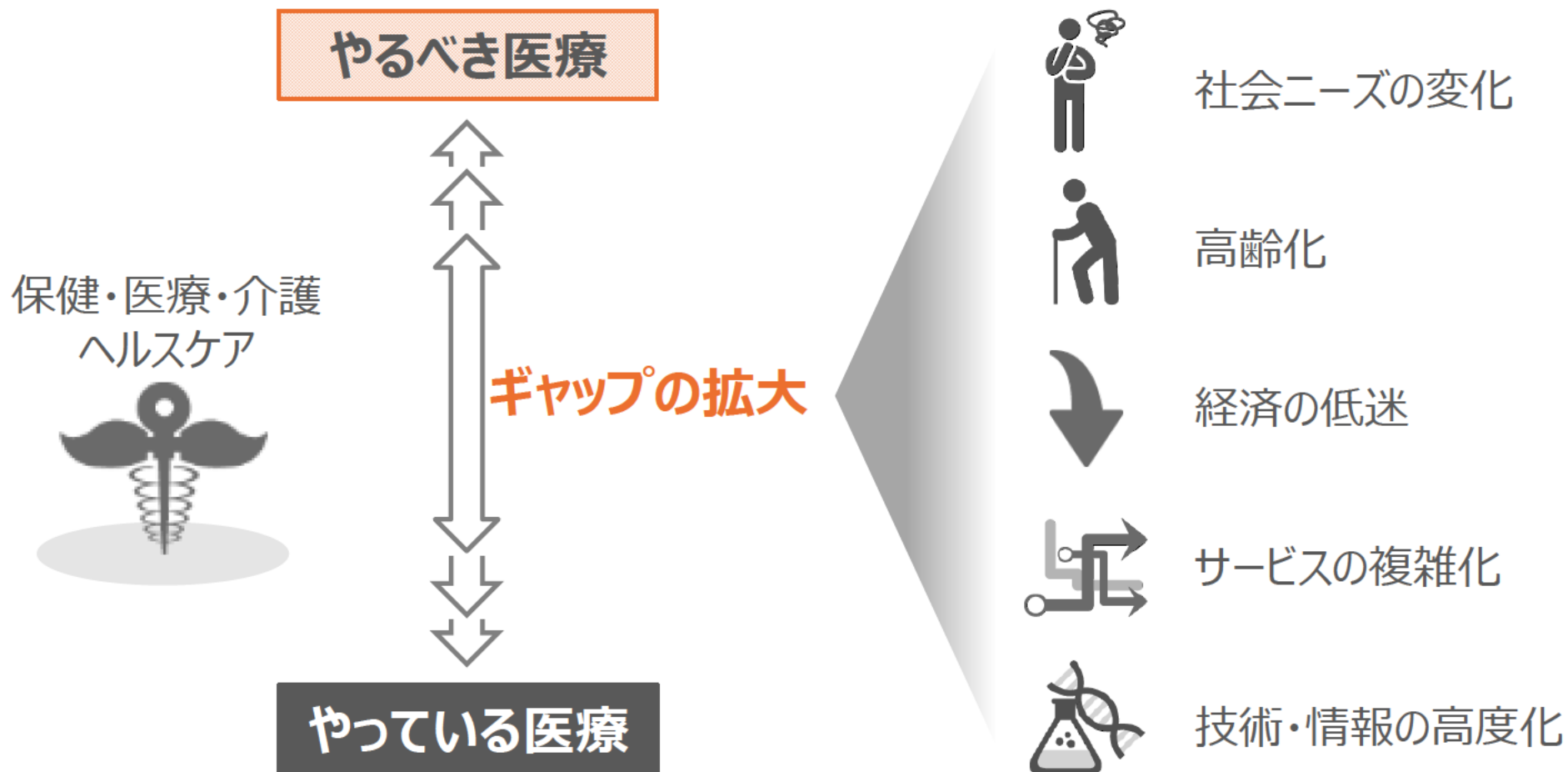


明るい社会保障のための 「投資型医療」

株式会社ミナケア 代表取締役
山本 雄士



企業理念

「ずっと元気で、の思いをカタチに」



事業概要

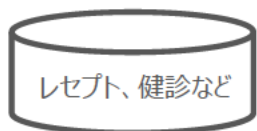
より予防的で、費用対効果に優れ、個別最適な双方向性の高い医療（投資型医療）の実践を、支払い側（公的保険者）を通じた健康づくり事業のイノベーションの形で実現。データとコミュニティの活用によって、取り組みの幅、効果、効率を上げています。

健康監査と健康投資

MinaCareの専門職チーム



MinaCareのデータベース



専門分野の掛け合わせによる
「投資型医療」向けの分析

- Step 1 データ分析に基づく戦略的な保健事業の提案
- Step 2 保健事業の評価指標(アウトプット、アウトカム)と目標設定
- Step 3 保健事業の実施及び管理の支援
- Step 4 データヘルス計画の見直し、保健事業の効果検証

投資型医療の実現



健保、共済、国保などの公的保険者と、その母体となる企業や自治体にサービスを提供

コミュニティを軸とし、データに基づく
保健事業*を実現

リスク低減に繋がる
健康プログラム・
保健指導



参加率が高く、
必要な集団に届く
健康プログラム



健康リスク・コストリスクの
見逃しを防ぐ
事業ポートフォリオ



健康リスクの低減、生産性の向上を！

*C2D2: Community-based Care Driven by Data

自身の健康やコミュニティの未来に投資する

投資型医療

コミュニティでのケア
日常でのケア
が必要不可欠



予防的

病気にならない、健康を失う前に健康を守る



参加型

健康な人にも参加をしてもらう



個別最適

一人ひとりに合った医療を提供する



経済的

財源配分の最適化ではなく
“先行投資”による価値の転換

社会的存在として、価値を発揮できていること

健康経営とブランド化を支援

健康経営に取り組むメリットを明示する
企業や自治体の経営・運営方針を、より健康志向に転換
組織・業務の改編も積極的に支援し、恒常的な取り組みへと変革



保険者の認知を上げる

保険者、医療職、行政、経営者の合同イベントの開催
経営側とのコミュニケーションを活性化
産業医などとの共同事業（～コラボヘルス）
地元医師会との課題（≠情報）共有



健康志向の商品やサービスと生活の接点を増やす

コンビニで健康志向の食品を開発するよう要請し、不要なカロリー摂取をさせないようにする
健診をコンビニで受診できるようにする
歯科予防の新たなITサービスを開発



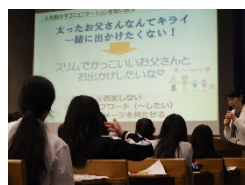
保険者業務の手間の軽減と価値の負荷

業務時間を99%、外部委託費を90%削減！
1年サイクルだった業務サイクルを月単位に短縮し、保健事業の幅を広げ、効果も見えやすく



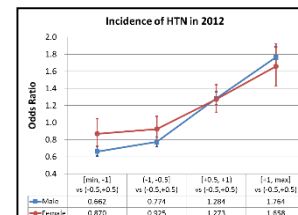
家庭内での健康づくりをデザイン

中学生と「お父さん・お母さんステキ化計画」を実施中
家庭内コミュニケーションの活性化と、それを通じた健康投資ナッジの推進を目指す
LINE®スタンプの共同開発にも着手



健康投資の知見を医師会や学会で共有・報告

日本人における体重変化と血圧変化の相関を定量的に国際学会で発表
地域医師会向けに健康リスク状況を共有し、課題解決策を共同検討



* 事例の手法はナッジに限りません

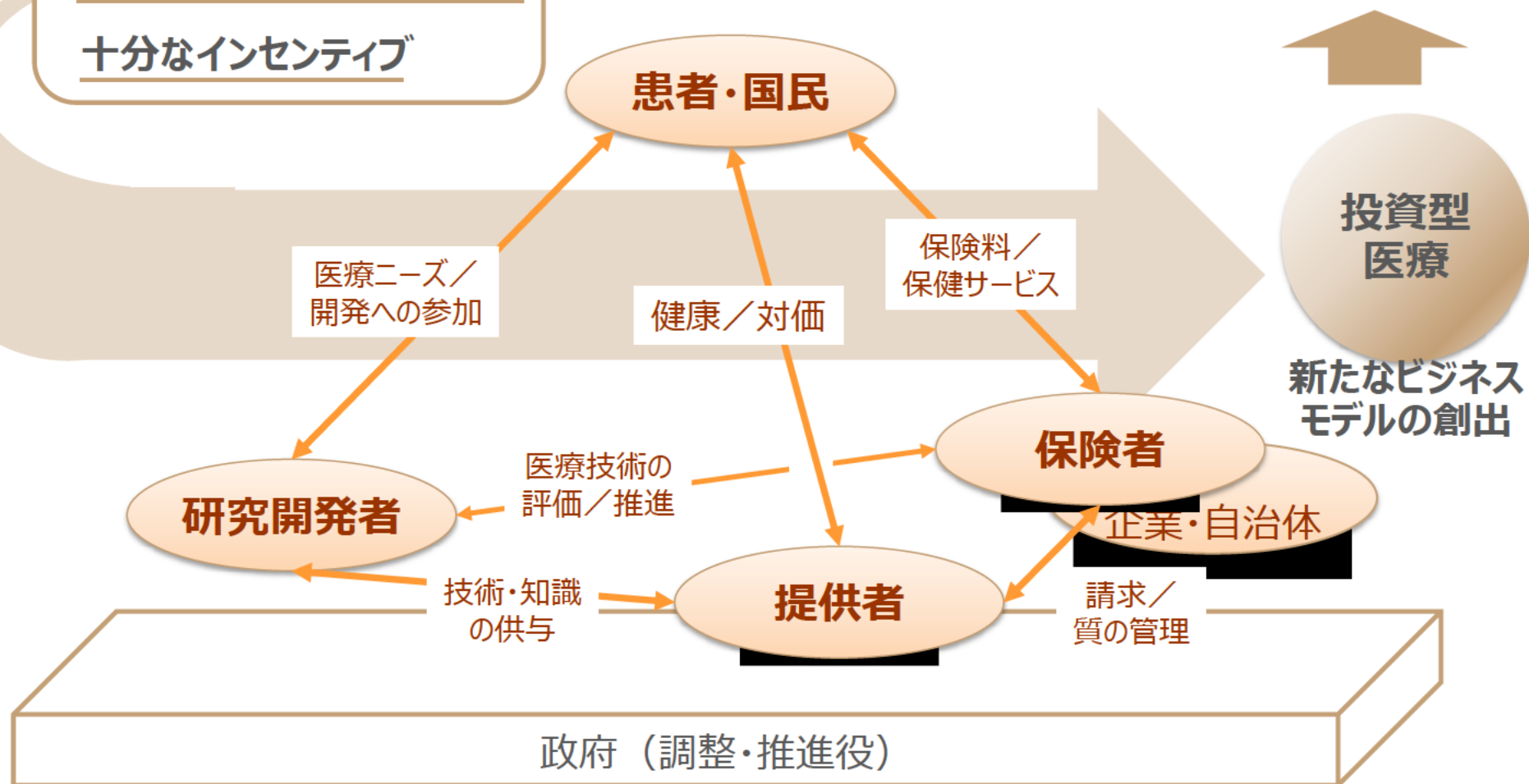
強いコンセプトが業界に「非連続」な成長をもたらす

しっかりしたエビデンス

医療合理的なモチベーション

十分なインセンティブ

健康長寿社会の在り方





**さあ今日から、ミナケアと共に
発想の転換を。**

<http://www.minacare.co.jp>